

## 2018年10月理事会議事録

日 時：2018年10月19日（金）16：00～17：30

場 所：静岡大学人文社会科学部A棟6階大会議室

出席：谷川章雄・近藤英夫・植田 真・小笠原永隆・小澤正人・河村好光・佐古和枝・  
佐々木和博・佐々木憲一・杉井 健・関根達人・滝沢 誠・谷畑美帆・都築恵美  
子・中嶋郁夫・萩野谷 悟・堀内秀樹・馬淵和雄・宮里 修・長瀬 衛、監事：  
橋本裕行、（事務局：林 純子・堀田菜摘子）  
欠席：矢島國雄・大島直行・菊池誠一・松崎元樹・唐澤至朗  
進行：都築恵美子  
議長：谷川章雄

都築理事から、本日の出席者は21名で過半数に達しており、本理事会が成立することが報告され、議事に入った。

### 会員の訃報について

都築理事から、神奈川県の川上久夫会員が2018年3月6日に亡くなられたとの報告があり、哀悼の意を表した。

### 議案第497号 『日本考古学年報』70の発送について

小笠原理事から、9月理事会議案第494号を受けて『日本考古学年報』の体裁・構成を見直したところ、次号の『日本考古学年報』70については、既に原稿を依頼しており提出締切も過ぎていることから内容に変更を加えず、現状と同じ体裁で刊行するとの説明があった。総会欠席会員への発送については、負担の公平性を維持するため全国一律料金のゆうメール着払いで、年報は単独発送とし、機関誌『日本考古学』・研究発表要旨は2冊組で発送するとの提案があり、承認した。

### 議案第498号 『日本考古学年報』71以降の編集・体裁について

小笠原理事から、2020年度刊行の『日本考古学年報』71以降から、8月会報と組み合わせてヤマトDM便での発送を予定しており、その規格内に収めるために、現状のB5判1段組からA4判2段組とし、装丁を上製本から並製本に変更したいとの提案があった。また、8月会報との同時送付により、会員の着払い負担の軽減を図ることができるとの補足説明があり、審議の結果、体裁の変更を承認した。なお、変更にあたり、紙質や各項目のページ数、文字の大きさ等の見直しを引き続き行い年報のスリム化を図り、併せて執筆要項等の改定を行う予定である。

### 議案第499号 『日本考古学年報』71（2018年度版）執筆者選定委員について

小笠原理事から、『日本考古学年報』71（2018年度版）の執筆者選定委員案が提示され、原案通り承認した。

#### 議案第500号 会費振込手数料の会員負担について

都築理事から、年会費の郵便振替口座への振込手数料についてはこれまで協会負担としてきたが、2019年4月1日から、郵便振替口座への振込手数料がATM・窓口とも現状より70円値上げされることになるとの料金改定により財政圧迫が見込まれる。そのため、郵便振替口座への会費振込についても、今後は会員負担としていきたいとの説明があった。実施時期は、来年度の第85回総会で会員へ説明を行った上で、2020年度会費の納付から行うことで、承認した。

#### 議案第501号 賛助会員（フレンドシップ会員）の在り方について

滝沢理事から、賛助会員の内のフレンドシップ会員について、現在の総大会研究発表要旨・会報の配布に加えて、協会事業の支援や、展示及び遺跡見学等の学習会の開催など、フレンドシップ会員対象の企画を検討しており、将来的な会員の増加に繋げたいとの説明があり、学習会等の開催について承認した。

#### 議案第502号 埋蔵文化財保護対策委員会委員の選任について

宮里理事から、欠員となっていた岩手県の委員について2名の追加推薦があり、選考を承認した。

#### 議案第503号 JJA旅費、謝金の申し合わせ事項について

佐々木憲一理事から、英文機関誌編集委員会の①総大会セッション等の講演謝礼やワークショップにおける執筆指導謝礼額を規定し、②編集委員による校閲・査読は無償とするとの申し合わせ事項の提示があり、原案通り承認した。

#### 議案第504号 退会の承認について

佐々木和博理事から、北海道の\*会員から2018年度をもつての退会届が提出されている旨の報告があり、退会を承認した。

#### 報告第682号 2018年度静岡大会について

中嶋理事から、「大会実施要項」に基づき、日程・出欠状況・役割分担の最終確認があった。

#### 報告第683号 2019年度予算について

萩野谷理事から、各事業担当理事に、期日までの来年度予算案の提出が求められた。

#### 報告第684号 協会設立70周年記念事業小委員会報告

小澤理事から、①機関誌『日本考古学』設立70周年特集号は、予定通り2018年度静岡大会に合わせて刊行した。②雄山閣から刊行の『日本考古学・最前線』は、当初計画より遅れたものの11月には刊行できる予定である。③70周年記念講演会は、i) 11月3日(土) 静岡市立登呂博物館と共催の公開講演会は篠原和大元理事が、ii) 11月17日(土) 千葉県教育委員会と共催の講演会は小笠原理事が中心となって準備を進めているとの説明があ

り、了承した。

#### **報告第685号 陵墓報告**

杉井理事から、①「百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産推薦に関する見解」の発表記者会見を9月28日（金）に大阪市立大学で行い、併せて「見解」を関係機関へ送付した。②今年度後半期の活動予定について説明があり、了承した。

#### **報告第686号 研究環境検討委員会報告**

堀内理事から、9月17日（月）に委員会を開催し、①「埋蔵文化財保護行政に関わる職員の採用動向に関するアンケート」の各分析担当から結果報告があり、意見交換を行った。分析結果については、2018年度静岡大会ポスターセッションで報告することとし、内容を協議した。②他委員会と活動分野が重なる事項について、連携を図っていくことを確認したとの報告があり、了承した。

#### **報告第687号 英文機関誌編集委員会報告**

佐々木憲一理事から、9月20日（木）に国際文献社で、溝口編集長・佐々木理事・事務局担当で、運用に当たり査読システムの打合せを行った。また、編集委員会を開催し、①2018年度大会プレナリーセッション及び英文機関誌掲載を目指す論文執筆のワークショップについて事務手続き等の確認を行った。②2019年度の事業予定を協議した、との報告があり、了承した。

#### **報告第688号 会費取り扱い変更の広報について**

都築理事から、2019年度の第85回総会から総会・大会時の現金による会費納付は受け付けない旨のちらしを12月会報に同封するとの報告があり、ちらし原案が提示され、一部修正の上、了承した。

以 上